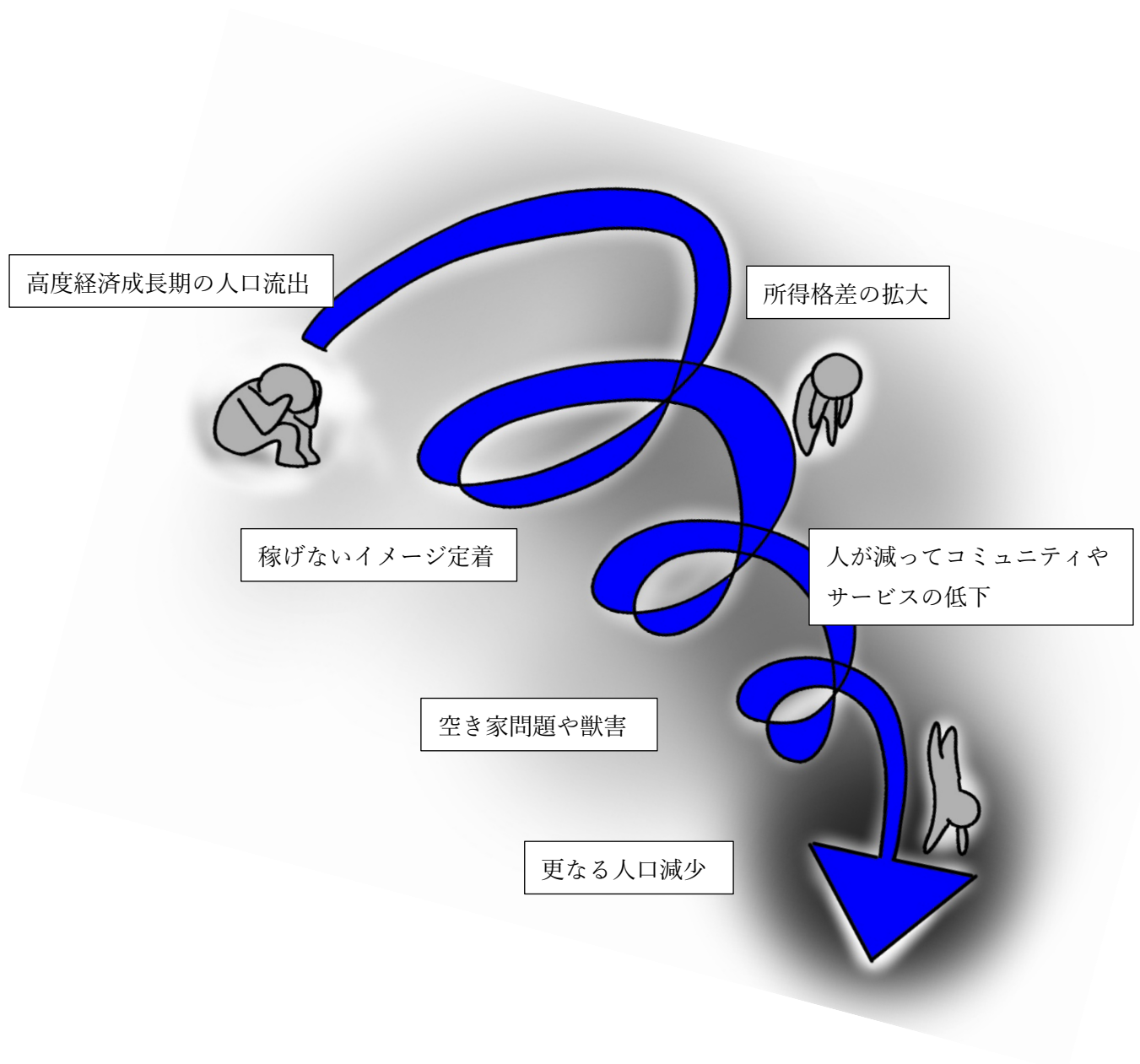


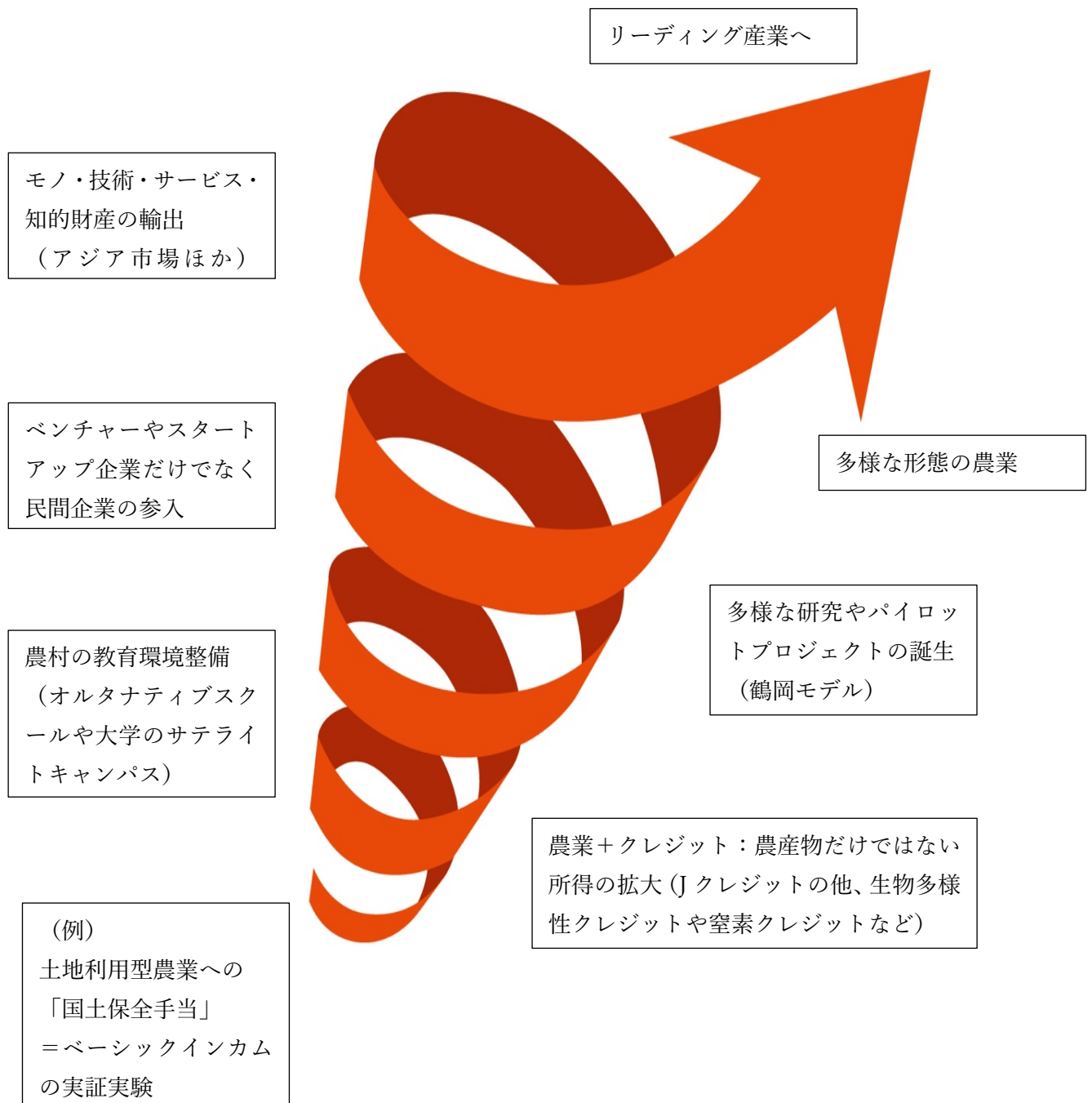
参考資料 大津愛梨

令和6年11月6日

【マイナスのスパイラルからプラスのスパイラルへ】



高度経済成長期に人が農村・農業から離れたことを起点に負のスパイラルに入り、現在では打開策が講じられない状況。



人口減少に加え、突出したリーディング産業がない状態の日本は円安から抜け出すことは難しく、人件費が低い日本には外国からの研修生や技能労働者も見込めなくなる。限られたリソースを注力すべき分野を絞り、上昇スパイラルを生むことで複数の課題を同時解決できるようになるのでは？